

令和5年分 年末調整チェックシート

社員コード _____ 氏名 _____

以下、 枠内の必要な箇所に✓し、提出枚数を記入の上、各申告書と添付書類を揃えて、
月 _____ 日 _____ までにご提出をお願いします。

① 給与所得者の扶養控除等申告書 【 全員提出要 □令和5年分 □令和6年分 】

令和5年分

1. 本年中に**家族(控除対象扶養親族等)の異動があった**ことなどにより訂正が必要な場合は、**適宜訂正**の上、提出してください。

2. 以下の該当者は、添付する書類の口に✓を付し、**【 ___ 枚】**に提出枚数を記入の上、提出してください。

予定を含め**1年以上海外**に住む扶養親族(その者に係る扶養控除・障害者控除の適用を受ける場合)がいる方

親族関係書類(既提出分を除く)【 ___ 枚】
 留学ビザ等書類 ※1(既提出分を除く)【 ___ 枚】
 送金関係書類【 ___ 枚】
 38万円送金書類※2【 ___ 枚】

令和6年分

以下の該当者は、添付する書類の口に✓を付し、**【 ___ 枚】**に提出枚数を記入の上、提出してください。

予定を含め**1年以上海外**に住む扶養親族(その者に係る扶養控除・障害者控除の適用を受ける場合)等がいる方

親族関係書類【 ___ 枚】
 留学ビザ等書類 ※1【 ___ 枚】
 送金関係書類【 ___ 枚】
 38万円送金書類【 ___ 枚】 } ※3

※1 その扶養親族が30歳以上70歳未満で、留學生の場合
 ※2 その扶養親族が30歳以上70歳未満で、令和5年中にあなたから38万円以上の支払がある場合(裏面※5参照)
 ※3 令和6年分の年末調整時に必要となります

② 給与所得者の保険料控除申告書 いずれか✓→【 □提出要 □提出不要 】

以下のいずれかを支払った方は、添付する書類の口に✓を付し、**【 ___ 枚】**に提出枚数を記入の上、適宜記入した申告書とともに提出してください。

生命保険料又は地震保険料を支払った方

生命保険料控除証明書【 ___ 枚】
 地震保険料控除証明書【 ___ 枚】

あなた個人で①~③いずれかを**直接支払った方**※

①国民年金の保険料、国民年金基金の掛金

社会保険料控除証明書【 ___ 枚】
 国民年金の2年前納で[各年に申告する]を選択した場合、[申告する年]が令和5年を添付

②国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療制度の保険料など

③中小機構と契約した共済掛金、iDeCoの掛金など

小規模企業共済等掛金払込証明書【 ___ 枚】

※給与天引き分は除きます

③-イ 給与所得者の基礎控除申告書 いずれか✓→【 □提出要 □提出不要 】

合計所得金額の見積額が**2,500万円以下**の方は、適宜記入して提出してください。

③-ロ 給与所得者の配偶者控除等申告書 いずれか✓→【 □提出要 □提出不要 】

1. 合計所得金額の見積額が、以下の①②いずれにも該当する場合は、**適宜記入して提出**してください。

① **あなたの合計所得金額…1,000万円以下**(給与のみ→年収1,195万円以下※3)
※3 所得金額調整控除適用者は1,210万円以下

② **配偶者の合計所得金額…133万円以下**(給与のみ→年収201.6万円未満)

2. 以下の該当者は、添付する書類の口に✓を付し、**【 ___ 枚】**に提出枚数を記入の上、提出してください。

予定を含め**1年以上海外**に住む配偶者(その者に係る配偶者控除等の適用を受ける場合)がいる方

親族関係書類※4【 ___ 枚】
 送金関係書類【 ___ 枚】

※4 「給与所得者の扶養控除等申告書」で既に提出している場合は不要

③-ハ ◆ 所得金額調整控除申告書 いずれか✓→【 □提出要 □提出不要 】

以下の該当者は、**適宜記入して提出**してください。

年収**850万円超**で、右のいずれかに該当する方

①あなたが**特別障害者**に該当する
 ②年齢**23歳未満**の扶養親族を有する
 ③同一生計配偶者又は扶養親族が**特別障害者**に該当する

●その他 いずれか✓→【 □該当 □非該当 】

以下の該当者は、添付する書類の口に✓を付し、**【 ___ 枚】**に提出枚数を記入の上、提出してください。

住宅ローン控除適用者(2年目以降)

住宅借入金等特別控除申告書【 ___ 枚】
(税務署から当初届いたもののうち令和5年分又は平成35年分)

年末借入金残高証明書【 ___ 枚】
(毎年金融機関から送付されるもの)

今年からここで働き始めた方

給与所得の源泉徴収票(本年分のみ)【 ___ 枚】
(他の給与支払者から交付を受けたもの)

提出前に、**【全員提出要】**や**【提出要】**の申告書、✓した添付書類に準備忘れがないか、ご確認ください。

給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書

令和5年分 年末調整 添付書類 貼付欄

社員コード _____ 氏名 _____

添付書類は、こちらに貼付して提出してください。

例.

- ✓ 前職の給与所得の源泉徴収票
- ✓ 親族関係書類・留学ビザ等書類・送金関係書類・38万円送金書類^{※5}
- ✓ 生命保険料控除証明書
- ✓ 地震保険料控除証明書
- ✓ 社会保険料控除証明書
- ✓ 小規模企業共済等掛金払込証明書 等

※5「38万円送金書類」とは、「送金関係書類」のうち、あなたからその扶養親族に、本年中に生活費又は教育費に充てるために支払った金額の合計額が38万円以上であることを明らかにする書類をいいます。

貼付前に、ご確認ください。

源泉徴収票や証明書に記載された年は「令和5年」「2023年」になっていますか？

→“令和4年”“2022年”など、本年ではない書類は適用できません。記載されている年をご確認ください。

証明書に係る保険料などを支払った人は、申告者(あなた)ご自身ですか？

→負担者が申告者(あなた)自身でなければ、控除を受けることはできません。

[主な用語]

- 扶養親族…所得者と生計を一にする親族(配偶者、青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除く)で、合計所得金額が48万円以下の人
- 控除対象扶養親族…扶養親族のうち
 - (1)日本に住所がある(または、現在まで引き続き1年以上日本に住んでいる)16歳以上の人
 - (2)海外に1年以上住んでいて(予定を含む)
 - ①16歳以上30歳未満の人
 - ②70歳以上の人
 - ③30歳以上70歳未満の人で、次のいずれかに該当する人
 - イ) 留学生
 - ロ) 障害者
 - ハ) その年に生活費又は教育費としてあなたから38万円以上の送金を受けた人
- 同一生計配偶者…所得者と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除く)で、合計所得金額が48万円以下の人

令和5年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名） <small>（フリガナ）</small> あなたの氏名	あなたの生年月日 年 月 日	扶
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの氏名 あなたの住所 市区町村	 <small>この申告書の記載に当たっては、裏面の「注意事項」をよくお読みください。</small>
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	

あなたの「源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生いずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	非居住者である親族 非居住者に関する事項	住所又は居所	異動日及び事由 <small>（異動日がない場合は「なし」と記入してください）</small>	
1	源泉控除対象配偶者 <small>（注1）</small>			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
	2	控除対象扶養親族 <small>（注2）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
		3	障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生 <small>（注3）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
			他の所得者が控除を受ける扶養親族等			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族	

○住民税に関する事項（この欄は、地方税法第45条の3の2及び第37条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養控除等申告書の記載欄を兼ねています。）

16歳未満の扶養親族 <small>（注1、2）</small>	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	住所又は居所	異動日及び事由
1					
2					

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

令和6年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名） <small>（フリガナ）</small> あなたの氏名	あなたの生年月日 年 月 日	扶
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの氏名 あなたの住所 市区町村	 <small>この申告書の記載に当たっては、裏面の「注意事項」をよくお読みください。</small>
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	

あなたの「源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生いずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	非居住者である親族 非居住者に関する事項	住所又は居所	異動日及び事由 <small>（異動日がない場合は「なし」と記入してください）</small>	
1	源泉控除対象配偶者 <small>（注1）</small>			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
	2	控除対象扶養親族 <small>（注2）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
		3	障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生 <small>（注3）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
			他の所得者が控除を受ける扶養親族等			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族	

○住民税に関する事項（この欄は、地方税法第45条の3の2及び第37条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養控除等申告書の記載欄を兼ねています。）

16歳未満の扶養親族 <small>（注1、2）</small>	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	住所又は居所	異動日及び事由
1					
2					

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

令和5年分 給与所得者の保険料控除申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名） <small>（フリガナ）</small> あなたの氏名	あなたの生年月日 年 月 日	保
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	 <small>この申告書の記載に当たっては、裏面の「注意事項」をよくお読みください。</small>
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	

あなたの「源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生いずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	非居住者である親族 非居住者に関する事項	住所又は居所	異動日及び事由 <small>（異動日がない場合は「なし」と記入してください）</small>	
2	源泉控除対象配偶者 <small>（注1）</small>			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
	3	控除対象扶養親族 <small>（注2）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族			
		4	障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生 <small>（注3）</small>		<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族		
			他の所得者が控除を受ける扶養親族等			<input type="checkbox"/> 同居親等 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特定扶養親族	

○住民税に関する事項（この欄は、地方税法第45条の3の2及び第37条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養控除等申告書の記載欄を兼ねています。）

16歳未満の扶養親族 <small>（注1、2）</small>	氏名 <small>（フリガナ）</small>	個人番号	生年月日	住所又は居所	異動日及び事由
1					
2					

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

○所得者又は勤労学生の内容にこの欄の記載に当たっては、裏面の「2」記載についての注意事項をお読みください。異動日及び事由

令和5年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書

所轄税務署長等	給与の支払者の名称（氏名） <small>（フリガナ）</small> あなたの氏名	あなたの生年月日 年 月 日	基・配・所
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	 <small>この申告書の記載に当たっては、裏面の「注意事項」をよくお読みください。</small>
税務署長	あなたの住所 市区町村	あなたの住所 市区町村	

あなたの「源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、高齢、ひとり親又は勤労学生いずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

～記載に当たっての注意～

① 「基礎控除申告書」については、次の欄に応じて記載してください。
 ② 「配偶者控除申告書」については、次の欄に応じて記載してください。
 ③ 「所得金額調整控除申告書」については、次の欄に応じて記載してください。

◆ 給与所得者の基礎控除申告書 ◆

あなたの本年の合計所得金額の見積りの計算	
所得の種類	収入所得金額
(1) 給与所得	円
(2) 給与所得以外の所得の合計額	円
あなたの本年の合計所得金額の見積り <small>（1）と（2）の合計額</small>	円

○ 控除額の計算

判定	控除額
90万円以下	48万円
90万円超 95万円以下	48万円
95万円超 1,000万円以下	32万円
1,000万円超 2,400万円以下	32万円
2,400万円超 2,450万円以下	18万円
2,450万円超 2,500万円以下	18万円

◆ 給与所得者の配偶者控除等申告書 ◆

配偶者の本年の合計所得金額の見積りの計算	
所得の種類	収入所得金額
(1) 給与所得	円
(2) 給与所得以外の所得の合計額	円
あなたの本年の合計所得金額の見積り <small>（1）と（2）の合計額</small>	円

○ 控除額の計算

区分Ⅰ		区分Ⅱ	
判定	控除額	判定	控除額
A 48万円	38万円	① 48万円以下かつ前年70歳以上	48万円
B 32万円	26万円	② 48万円以下かつ前年70歳未満	48万円
C 16万円	13万円	③ 48万円超95万円以下	48万円
		④ 95万円超133万円以下	32万円

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆ あなたの本年の年末調整の対象となる給与収入金額が95万円以下の場合には、記載する必要はありません。

○ 年末調整において所得金額調整控除の適用を受ける場合は、「所得」欄の該当する項目に「あり」と記入し、「調整後の所得金額」欄に記入してください。調整後の所得金額は、調整後の所得金額に調整後の所得金額を加算した金額です。

○ 年末調整において所得金額調整控除の適用を受ける場合は、「所得」欄の該当する項目に「あり」と記入し、「調整後の所得金額」欄に記入してください。調整後の所得金額は、調整後の所得金額に調整後の所得金額を加算した金額です。

○ 年末調整において所得金額調整控除の適用を受ける場合は、「所得」欄の該当する項目に「あり」と記入し、「調整後の所得金額」欄に記入してください。調整後の所得金額は、調整後の所得金額に調整後の所得金額を加算した金額です。